



DIRECTION
DE L'EAU



日仏セミナー 2007

フランスの水政策の現在の動向

パスカル・ベルトー
水管理局長
エコロジー・持続可能開発省





DIRECTION
DE L'EAU



我々は重要な時期にいる

- 水枠組指令 (WFD)の実施
- 2006年新たな水と水生生態系に関する法の議決
 - 良好な生態学的状態に達するために必要なツール
 - 水と衛生に関する公共サービスの改善





DIRECTION
DE L'EAU

WFDの実施

- 対策プログラム作成と河川流域管理計画 (RBMP) が着手された (2009年まで実施)
- 新たな水法に採用された対策とのリンク
- RBMP は基本計画(SDAGE)と密接に結びついている





DIRECTION
DE L'EAU

WFD の実施は技術的手法のみで継続されるべきではない

- 住民との協議
 - 「多くの住民」に協議を拡大する
 - 市民は水政策について主体にならないといけない
 - 協議には水の状態、渇水、および洪水を含める





DIRECTION
DE L'EAU

洪水リスクの管理

- 洪水防御の改善
- 住民への情報改善
 - インターネットで入手できる洪水マップ
 - 所轄部署の再編成





DIRECTION
DE L'EAU

洪水リスクの管理 住民意識と防御 (PAPI)

- リスクに関する認識と意識を向上させる
- モニタリング(警戒)を強化する
- リスク区域において脆弱性を低減する
- 河川の動的なシステムを考慮した管理
- 堤防の改良





DIRECTION
DE L'EAU

洪水リスクの管理

- 洪水リスクの評価と管理に関する欧州指令の推進





DIRECTION
DE L'EAU



渇水リスクの管理

- バランスが取れた水資源の管理
- 水需給と水供給の持続可能なバランス
- 生態学的に適応でき、経済的に合理的な資源の利用





DIRECTION
DE L'EAU

渇水リスクの管理 技術的対策と経済的ツールの実施

- 水分配
- 貯水
- 水節約対策
- 計測
- 水再利用 (再利用水)





DIRECTION
DE L'EAU

結論

- 2006年：重要な進展
- 2007年：住民に提起される戦略と行動

